平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月31日

上場会社名	株式会社 インフォメーション・ディベロプメント		上場取引所　大
コード番号	4709　　ＵＲＬ　http://www.idnet.co.jp		
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）舩越 真樹	
問合せ先責任者	（役職名）常務執行役員 社長室長	（氏名）山内 佳代	ＴＥＬ　03-3264-3571
四半期報告書提出予定日	平成24年11月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無：　無

四半期決算説明会開催の有無　　：　有

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	7,861	1.7	129	△60.6	134	△60.3	62	△64.3
24年３月期第２四半期	7,733	△3.9	328	△21.6	338	△25.1	174	△25.8

（注）包括利益　25年３月期第２四半期　57百万円（△70.1%）　24年３月期第２四半期　193百万円（△9.0%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	8.38	―
24年３月期第２四半期	23.44	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第２四半期	9,147	6,295	67.1
24年３月期	9,845	6,388	63.4

（参考）自己資本　25年３月期第２四半期　6,136百万円　24年３月期　6,238百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	0.00	―	21.00	21.00
25年３月期	―	0.00			
25年３月期（予想）			―	21.00	21.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,270	0.8	370	△41.2	380	△42.4	170	△53.4	22.89

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規　2社　（社名）INFORMATION DEVELOPMENT SINGAPORE PTE. LTD.、INFORMATION DEVELOPMENT AMERICA INC.
（注）詳細は、４ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項　（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	有
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	有
④　修正再表示	：	無

（注）詳細は、４ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項　（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	8,029,535株	24年３月期	8,029,535株
②　期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	602,140株	24年３月期	602,005株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	7,427,465株	24年３月期２Ｑ	7,427,746株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、業況の変化等により、これらの予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、［添付資料］Ｐ．３「１．当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。また、本日（平成24年10月31日）公表の「平成25年３月期 第２四半期累計期間における業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」もあわせてご参照下さい。

（決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法）

当社は、平成24年11月７日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会ならびに個人投資家向け会社説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 11
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成24年４月１日～平成24年９月30日）における日本経済は、復興需要等を背景に緩やかに回復しつつあるものの、円高の長期化や海外経済の減速などの影響により、依然として不透明な状態で推移しました。

経済産業省が実施する「特定サービス産業動態統計調査」（平成24年10月17日発表）によりますと、情報サービス産業の売上高は一部で改善の兆しがみられるものの、未だ本格的な回復には至っておらず、厳しい事業環境が続いております。このような環境のもと、当社グループは引き続き人材育成を最優先課題に取り組むとともに、グループ経営資源の共有と活用による業務効率化、既存顧客へのグループ横断的な営業展開を積極的に行ってまいりました。

この結果、主要事業のシステム運営管理事業においては、企業の経費節減傾向が続く中、大手ＩＴベンダーとのパートナーシップの強化と積極的な提案活動により、売上高が微増となりました。

また、国内受託データ入力事業からの撤退の影響による受注の減少がありましたが、ソフトウエア開発事業において、顧客ニーズを捉えた積極的な提案活動やオフショアを活用した高付加価値サービスの提供により受注が堅調に推移し、当社グループの当第２四半期連結累計期間における売上高は、78億61百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

収益面におきましては、グループを挙げて業務プロセス改善による生産性の向上に取り組んでまいりましたが、新規案件の獲得に向けた低採算案件の戦略的受注、外注費の増加、クラウド事業の営業部隊増強および不採算案件への対応により、営業利益は１億29百万円（前年同期比60.6%減）、経常利益は１億34百万円（前年同期比60.3%減）、四半期純利益は62百万円（前年同期比64.3%減）となりました。

なお、当社グループの当第２四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は以下のとおりであります。

① システム運営管理

企業の経費節減傾向が続く中、大手ＩＴベンダーとのパートナーシップの強化および積極的な提案活動により受注が堅調に推移し、売上高は49億54百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

② ソフトウエア開発

企業のＩＴ投資が本格的な回復には至っていない状況のもと、顧客ニーズを捉えた積極的な提案活動や、オフショアを活用した一括受託サービスの提供等により、既存顧客からの受注が拡大し、売上高は26億50百万円（前年同期比14.5%増）となりました。

③ その他

国内の受託データ入力事業からの撤退および同事業を主力とした子会社の連結除外の影響などから、売上高は２億56百万円（前年同期比52.0%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の変動状況

（資産の部）

当第２四半期連結会計期間末の資産の部は、売上債権の減少２億32百万円および土地の減少２億63百万円などにより、前連結会計年度末の98億45百万円から６億98百万円減少し91億47百万円となりました。

（負債の部）

当第２四半期連結会計期間末の負債の部は、仕入債務の減少57百万円および有利子負債の減少５億55百万円などにより、前連結会計年度末の34億57百万円から６億５百万円減少し28億51百万円となりました。

（純資産の部）

当第２四半期連結会計期間末の純資産の部は、四半期純利益62百万円および配当金の支払による減少１億55百万円などにより、前連結会計年度末の63億88百万円から93百万円減少し62億95百万円となりました。

②キャッシュフローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前年同四半期連結会計期間末に比べ６億39百万円増加し、23億71百万円（前年同期比36.9％増）となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は３億15百万円（前年同期比7.4％減）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益１億61百万円、減価償却費60百万円、のれん償却額39百万円、売上債権の減少２億31百万円、仕入債務の減少57百万円および法人税等の支払額99百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は２億19百万円（前年同期は58百万円の使用）となりました。

これは主に、定期預金の預入による支出70百万円、有形固定資産の取得による支出53百万円、有形固定資産の売却による収入３億49百万円、投資有価証券の取得による支出１億６百万円および投資有価証券の売却による収入１億３百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は７億12百万円（前年同期比32.8％増）となりました。

これは主に、短期借入金の純減少額５億25百万円、長期借入金の返済による支出30百万円および配当金の支払額１億56百万円などによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

情報サービス産業を取り巻く経済環境は、今年度に入って明るさが見えており、当社も売上高につきましては昨年実績を上回る見込で推移しております。しかしながら、平成24年４月27日に公表いたしました業績予想数値にはわずかに及ばない見込です。

一方、収益面につきましては、第１四半期に発生した不採算案件は収束したものの、対応強化のため労務費・外注費が増加しました。さらには、中期経営計画の重点事業であるクラウド事業の人員増強、新規案件獲得に向けた低採算案件の戦略的受注などの先行投資による労務費・外注費の増加、人材育成に向けた教育・研修関連費用の増加により、前回発表予想数値を下回る見込みとなりました。

平成25年３月期 通期連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回予想（A）	16,500	825	825	460	61．93
今回修正（B）	16,270	370	380	170	22．89
増減額（B－A）	△230	△455	△445	△290	－
増減率	△1.4％	△55.2％	△53.9％	△63.0％	－
（ご参考）前期実績（平成24年３月期）	16,137	629	659	365	49．15

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

INFORMATION DEVELOPMENT SINGAPORE PTE. LTD.は、平成24年５月設立に伴い、第１四半期連結会計期間より、連結の範囲に含めております。また、平成24年８月のINFORMATION DEVELOPMENT AMERICA INC.設立に伴い、当第２四半期連結会計期間より、連結の範囲に含めております。

また、上記２社に対する出資の額がそれぞれ当社の資本金額の100分の10以上に相当するため、特定子会社に該当いたします。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,583,908	2,461,593
受取手形及び売掛金	2,724,838	2,492,418
仕掛品	21,028	53,846
その他	410,891	443,506
貸倒引当金	－	△368
流動資産合計	5,740,666	5,450,996
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,697,915	1,434,482
その他（純額）	817,169	718,333
有形固定資産合計	2,515,085	2,152,815
無形固定資産		
のれん	337,936	298,698
ソフトウエア	78,924	69,286
その他	3,000	6,627
無形固定資産合計	419,862	374,611
投資その他の資産	1,170,181	1,168,690
固定資産合計	4,105,129	3,696,118
資産合計	9,845,795	9,147,114
負債の部		
流動負債		
買掛金	312,365	254,560
短期借入金	885,001	360,000
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
未払法人税等	74,276	91,750
賞与引当金	473,748	512,471
役員賞与引当金	12,352	9,238
受注損失引当金	－	9,099
その他	722,420	659,584
流動負債合計	2,540,163	1,956,704
固定負債		
長期借入金	240,000	210,000
退職給付引当金	583,247	594,461
役員退職慰労引当金	4,484	5,527
その他	89,257	85,203
固定負債合計	916,990	895,192
負債合計	3,457,153	2,851,896

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	592,344	592,344
資本剰余金	545,584	545,554
利益剰余金	5,564,649	5,470,913
自己株式	△429,849	△429,890
株主資本合計	6,272,729	6,178,922
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△26,179	△30,830
為替換算調整勘定	△7,811	△11,825
その他の包括利益累計額合計	△33,990	△42,655
新株予約権	8,168	14,227
少数株主持分	141,734	144,723
純資産合計	6,388,642	6,295,218
負債純資産合計	9,845,795	9,147,114

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	7,733,545	7,861,372
売上原価	6,281,326	6,557,377
売上総利益	1,452,218	1,303,994
販売費及び一般管理費	1,123,426	1,174,462
営業利益	328,791	129,532
営業外収益		
受取利息	1,473	916
受取配当金	10,430	10,597
助成金収入	11,189	10,990
その他	15,276	9,043
営業外収益合計	38,370	31,547
営業外費用		
支払利息	3,082	3,218
コミットメントライン手数料	18,005	17,505
為替差損	7,111	5,857
その他	240	45
営業外費用合計	28,439	26,627
経常利益	338,722	134,453
特別利益		
固定資産売却益	548	33,017
投資有価証券売却益	－	3,736
特別利益合計	548	36,754
特別損失		
固定資産売却損	325	8,685
固定資産除却損	138	92
その他	－	791
特別損失合計	463	9,568
税金等調整前四半期純利益	338,807	161,638
法人税、住民税及び事業税	40,821	115,853
法人税等調整額	109,561	△20,863
法人税等合計	150,383	94,990
少数株主損益調整前四半期純利益	188,424	66,648
少数株主利益	14,312	4,406
四半期純利益	174,111	62,241

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	188,424	66,648
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,149	△4,719
為替換算調整勘定	871	△4,013
その他の包括利益合計	5,020	△8,732
四半期包括利益	193,444	57,915
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	179,157	53,576
少数株主に係る四半期包括利益	14,286	4,338

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	338,807	161,638
減価償却費	52,486	60,049
固定資産除却損	138	92
固定資産売却損益（△は益）	△223	△24,332
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△3,736
のれん償却額	39,238	39,238
株式報酬費用	2,085	6,059
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△12,635	△3,114
貸倒引当金の増減額（△は減少）	71	368
受注損失引当金の増減額（△は減少）	112	9,099
退職給付引当金の増減額（△は減少）	951	11,213
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	1,287	1,042
受取利息及び受取配当金	△11,904	△11,513
支払利息	3,082	3,218
為替差損益（△は益）	6,508	5,857
売上債権の増減額（△は増加）	450,265	231,498
たな卸資産の増減額（△は増加）	△37,721	△34,605
仕入債務の増減額（△は減少）	△9,754	△57,799
その他の流動資産の増減額（△は増加）	3,782	△9,400
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△340,703	25,271
その他の固定資産の増減額（△は増加）	－	△827
その他の固定負債の増減額（△は減少）	△1,935	△3,700
その他	17,028	621
小計	500,968	406,239
利息及び配当金の受取額	11,499	11,395
利息の支払額	△3,147	△3,231
役員退職慰労金の支払額	△1,420	－
法人税等の支払額	△167,444	△99,022
営業活動によるキャッシュ・フロー	340,454	315,379
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,231	△70,000
定期預金の払戻による収入	50,000	6,279
有形固定資産の取得による支出	△78,675	△53,221
有形固定資産の売却による収入	885	349,203
投資有価証券の取得による支出	△300	△106,392
投資有価証券の売却による収入	－	103,000
無形固定資産の取得による支出	△17,069	△9,408
貸付けによる支出	△2,180	△2,199
貸付金の回収による収入	2,686	2,273
その他	△7,881	203
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,765	219,737

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△350,000	△525,001
長期借入金の返済による支出	△41,150	△30,000
配当金の支払額	△141,300	△156,068
少数株主への配当金の支払額	△3,764	△1,350
その他	△449	△411
財務活動によるキャッシュ・フロー	△536,664	△712,830
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,833	△8,081
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△260,809	△185,794
現金及び現金同等物の期首残高	1,992,863	2,557,388
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,732,054	2,371,593

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。